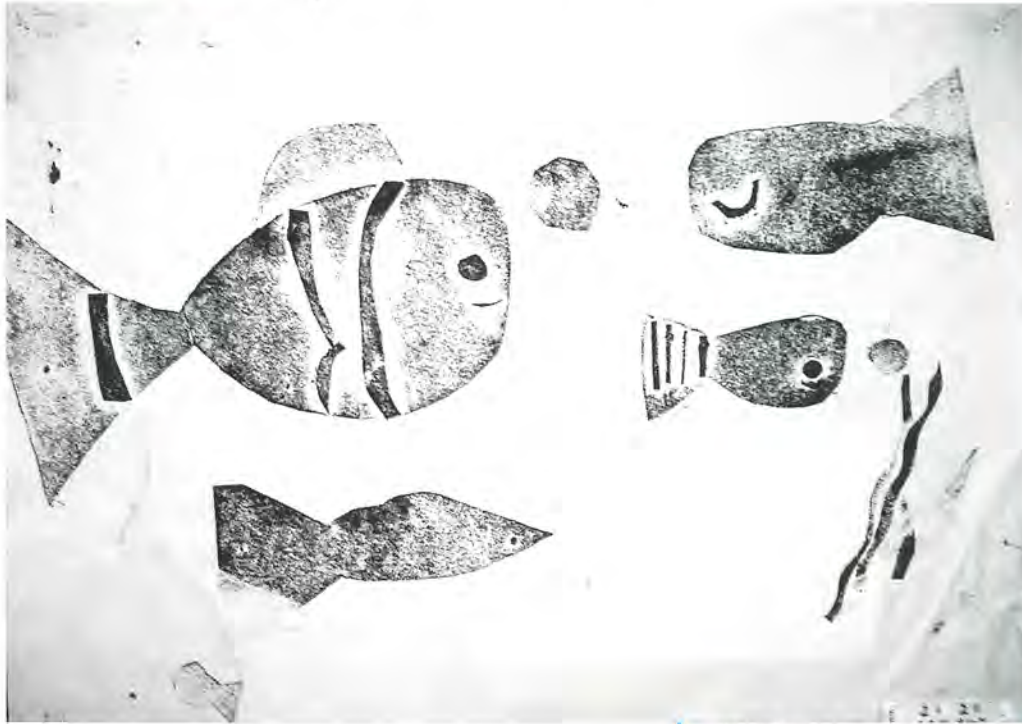


発行

足立区民生・児童委員協議会
会 長 中田貢弘
編 集 広報部会
発行日 2005年3月1日
〒120-8510
足立区中央本町1-17-1



花畑小 2年 有賀麻衣子

目次

会 長 紹 介	2
組 織 図	3
相 談 窓 口	4
厚生労働大臣表彰	5
合同地区便り	6
介護ってなあに	7
民 児 協 便 り	
編 集 後 記	8

「協働」で築く力強い足立区



足立区長 鈴木 恒年

民生・児童委員の皆様には、日頃から足立区の福祉行政に多大なるご尽力をいただき、感謝を申し上げます。また、昨年12月の一斉改選にあたりましては、再任の皆様、新任の皆様ともに快くお引き受けいただき、誠にありがとうございました。

区では、昨年10月に区政運営の羅針盤となります新たな「基本構想」を策定いたしました。その基本理念は「協働で築く力強い足立区の実現」であります。区民の皆様との「協働」には、町会・自治会活動をはじめ住区センターの管理運営、学校運営など様々な形と手法があります。福祉分野では、民生・児童委員の皆様との「協働」によりまして、これまで多大な成果

を挙げてまいりました。今後はさらに幅広い分野で、今まで以上に区民の皆様の方と知恵をお借りし、「力強い足立区」の実現をめざしてまいります。

我が国は、現在、これまでに経験したことのない急速な少子高齢化が進行しております。これにより、子育て支援や高齢者福祉の充実など多くの課題が生じています。これらの課題を解決し、活力ある足立区を築いていくためには、「自助」「共助」「公助」の機能が効果的に機能する地域福祉のしくみを作っていく必要があります。そして、区民、団体、企業、行政がそれぞれの力を出し合って「協働」していけば、すべての区民が安心していきいきと暮らせる足立区が実現すると確信しております。

民生・児童委員の皆様は、福祉行政における「協働」の最大のパートナーであります。是非、今後とも地域福祉のさらなる推進のために、ご尽力を賜りますようお願い申し上げます。

各 会 長 紹 介

合同会長



連合会長
第四合同会長 9地区
会長 中田貢弘



第一合同会長 3地区
会長 高野恒幸



第二合同会長 佐野地区
会長 関根眞教



第三合同会長 6地区
会長 飯塚純子



第五合同会長 江南・新田地区
会長 中村新一



第六合同会長 15地区
会長 高波登利子



第七合同会長 東栗原地区
会長 宮崎十三

地区会長

第一合同



常東地区 柳川峯子



4地区 安藤順子



5地区 柳下咲登子



18地区 猪俣勝美



19地区 鶴飼政次

第三合同



東綾瀬地区 榎本正次



10地区 中島千代



11地区 宮田壽美子



7地区 瀬田敬一郎



8地区 阿出川信夫

第四合同

第五合同



13地区 八木富美子



鹿浜地区 岸一夫



14地区 長野照子



瀏江地区 須賀善一



竹の塚地区 浅井米子

第七合同



17地区 遠山善吉



花畑地区 能星松子



神明地区 堀井洋二



介護相談部会
山田智恵子



児童福祉研究部会
鈴木宏往

部会長



障害者福祉研究部会
楠見順二



生活福祉研究部会
阿部英二



高齢者福祉研究部会
柿崎征一

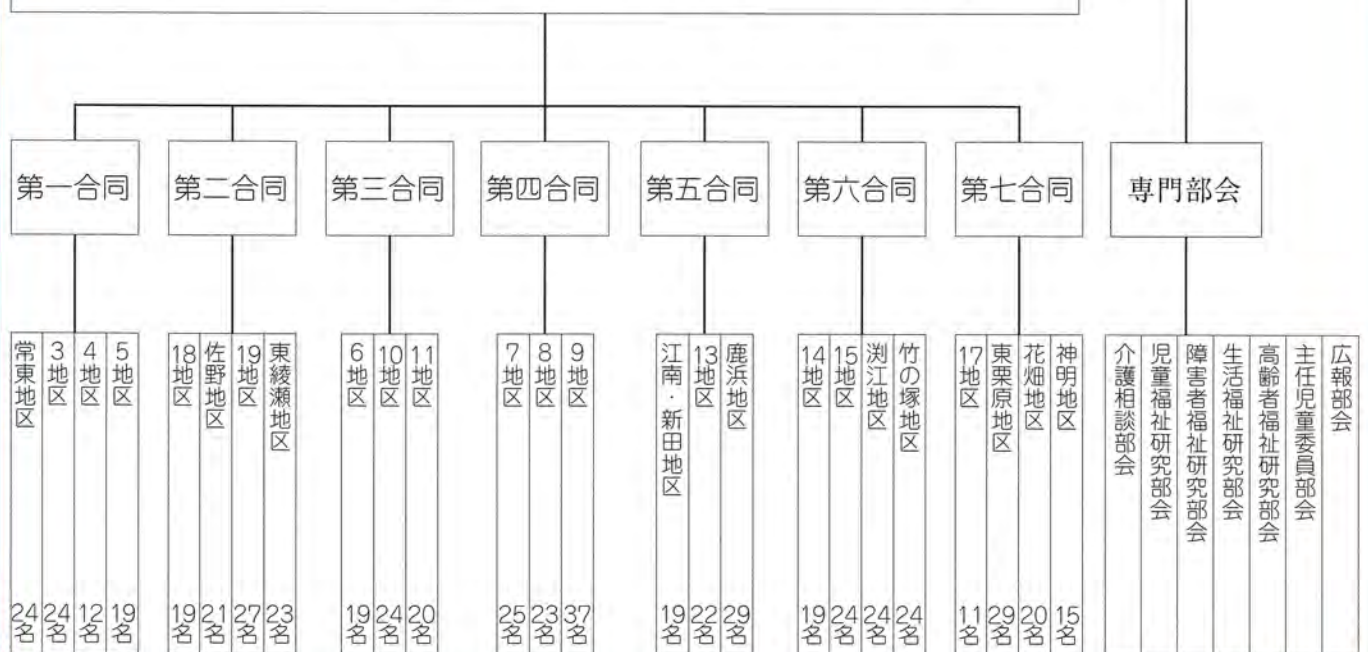


主任児童委員部会
小泉貞廣



広報部会
平田幹明

足立区民生・児童委員協議会



※ 定数

地域の相談窓口です（区役所など）

●福祉全般・生活にお困りのときは

- (区) 中部福祉事務所 (区役所内)
- (区) 千住福祉事務所 (千住仲町 19-3)
- (区) 東部福祉事務所 (東綾瀬 1-26-2)
- (区) 西部福祉事務所 (鹿浜 8-27-15)
- (区) 北部福祉事務所 (竹の塚 2-25-17)

- * 足立区役所 (足立区中央本町 1-17-1)
電話 (3880) 5880
- 電話 (3888) 3141
- 電話 (3605) 7105
- 電話 (3897) 5011
- 電話 (3883) 6800

●高齢者のことについては

- (区) 各福祉事務所
- (区) 高齢サービス課 (区役所内)
- 各在宅介護支援センター

- (上記のとおり)
- 電話 (3880) 5111
- (下記一覧のとおり)

●介護保険のことについては

- (区) 介護保険課 (区役所内)

- 電話 (3880) 5111

●障害をお持ちの方については

- (区) 各福祉事務所
- (区) 障害福祉課 (区役所内)

- (上記のとおり)
- 電話 (3880) 5111

●児童のことについては

- (都) 足立児童相談所 (西新井本町 3-8-4)

- 電話 (3854) 1181

●子育て・ひとり親家庭のことについては

- (区) 子育て支援課 (区役所内)
- こども家庭支援センター (東綾瀬 1-5-17)

- 電話 (3880) 5111
- 電話 (3606) 1333

●健康のことについては

- (区) 中央本町保健総合センター (中央本町 1-5-3)
- (区) 竹の塚保健総合センター (西竹の塚 2-12-8)
- (区) 江北保健総合センター (西新井本町 2-30-40)
- (区) 千住保健総合センター (千住仲町 19-3)
- (区) 東和保健総合センター (東和 3-12-9)

- 電話 (3880) 5351
- 電話 (3855) 4151
- 電話 (3896) 4004
- 電話 (3888) 4277
- 電話 (3606) 4171

●地域福祉・ボランティアについては

- (福) 足立区社会福祉協議会 (区役所内)
- 足立区総合ボランティアセンター (日ノ出町 27-3-102)
- あいあいサービスセンター (西新井 2-11-4)
- 権利擁護センターあだち (梅島 2-2-1)

- 電話 (3880) 5740
- 電話 (3870) 0061
- 電話 (3856) 0274
- 電話 (5681) 3379

(注) 相談内容によっては
窓口が異なる場合があります

在宅介護支援センター

名称	電話番号	所在地	名称	電話番号	所在地
日の出	(3870) 1184	日ノ出町 27-4-112	中川	(3605) 4985	中川 4-29-12
千寿の郷	(3881) 1691	柳原 2-33-6	さの	(5682) 0157	佐野 2-30-12
千住西	(5244) 0248	千住中居町 10-10	一ツ家	(3850) 0300	一ツ家 4-5-11
千住本町	(3888) 1510	千住 2-39	はなはた	(3883) 0048	花畑 4-39-10
新田	(3927) 7288	新田 2-1-13	保木間	(3859) 3965	保木間 5-23-20
扇	(3856) 7007	扇 1-52-23	六月	(5242) 0302	六月 1-6-1
本木関原	(5845) 3330	本木 1-4-10	西新井本町	(3856) 6511	西新井本町 2-23-1
関原	(3889) 1487	関原 2-10-10	西新井	(3898) 8391	西新井 2-5-5
あだち	(3880) 8155	足立 4-16-6	鹿浜	(3856) 7511	鹿浜 5-11-1
中央本町	(3852) 0006	中央本町 4-14-20	入谷	(3855) 6362	入谷 9-15-18
西綾瀬	(5681) 7650	西綾瀬 3-2-1	伊興	(5837) 1280	伊興 3-7-4
東和	(5613) 1200	東和 4-7-23	基幹	(5681) 3373	梅島 2-2-1



祝 厚生労働大臣表彰受賞



倉重充男
前第一合同会長

この度、厚生労働大臣表彰を受賞いたしました。昭和55年民生委員の委嘱を受けて、以降24年間地域福祉に微力ながら力を注いできました。今回の受賞は私自身のものでなく、民生委員・児童委員の皆様のご理解とご協力と行

政のご指導の賜と感謝しております。

特に任期中は大勢の方がたの出合いがあり、心温まるお付き合いをさせていただきました。今後は更に地域の方がたに少しでもお役に立つよう、有意義に送りたいと思います。

表彰 (敬称略)

厚生労働大臣
特別表彰

都知事規則表彰

加藤 孝

高野 恒幸
澤村 武
江原正太郎
中山久栄
鹿角千賀子

平野 淑子	池田恵美子	矢作 義明	島田 雅行	田中千恵子	植原 静子
渡邊 晴子	小菅 けさ	大島小眞里	尾野上ミヨ	山本 祥一	成田 恒
星野 一子	加藤 秀子	田高 貞代	飯田 稔	内山 正三子	鈴木久美子
小菅恵美子	須田 陽子	辻 康匡	野辺 陽子	岩下 安壽	有馬 妙子
薄井 輝子	伊藤 里子	中田 貢弘	橋本 昭男	武井 静子	中西 芳造
安井 隆子	山口 久子	立石 勇	矢島 幸子	浅井 米子	森田 順子
吉田 幸雄	齋藤 武次	長谷川美津子	井川 浅吉	飯泉 節子	増尾 良子

委嘱状伝達式

平成16年12月15日、民生・児童委員の委嘱状伝達式が西新井文化ホールで行われました。

昨年は社会的な問題が多い年でしたが、あんしんネットワークと連携を深め、誰もが安心して住める足立になるよう期待しているという鈴木区長のお言葉に、再任の責任の重さを改めて痛感しました。

民生委員信条にもとづき、地域の実情を把



握し、地域と行政の要となり、そして独り暮らしの高齢者の心のケアを含め、住みよい足立を創れるよう務めていきたいと思ひます。

(加藤喜代子 記)

「あしたの足立をつくる区民協議会」



第8回「講演と体操」が12月4日エル・ソフィアで開催されました。

まず、主任児童委員部会長の小泉貞廣氏から「虐待について、早期発見がいかに大事か」ということについてお話いただきました。次に権利擁護センターの渡辺一郎課長が「かしこい老い支度」というテーマでお話しされました。高齢者を待ち受けるさまざまな危機をどう乗り越えたらよいか。福祉の制度を使って賢く準備する方法などを教えていただきました。身のまわりの個人情報を書きとめておく「もしものた

めの準備シート」は安心して老後を迎えるために大変役に立つのではないかと思います。最後に下田尚保氏の「のこぎり演奏」で講演の部が終了しました。その後1階体育館に場所を移し、約50分程「ながら体操」で身体を動かし、参加者は心身共に若返ったようで、それぞれすてきな笑顔で帰路につきました。

(関根真教 記)



保木間小
川島 亨 3年

が
あ
み
立
つ
な
が
き
春
日
を
享
け
ら
う
と
手
ま
り
つ
き
つ
つ
こ
の
日
く
ら
し
つ

—良寛—

広報紙にご協力いただいた児童の絵画の展示を行います

3月14日 PM2時～3月22日 正午まで 会場 区役所ロビー

第七合同 花畑地区 訓練

まさに天変地異の平成16年も残り僅かの11月下旬、花畑北中学校校庭に於いて町会自治会主催の防災訓練が実施されました。夕闇せまる午後5時半頃から懐中電灯を手に避難して来る人達400名、消防署、警察署、区役所、花北中教職員、生徒達と地域、学校公共機関が一体となり整然とした訓練でした。起震車体験、煙のトンネル潜り、消火器の使い方、応急手当の方法等説明する人も一生懸命でした。組立式トイレの設営、備蓄品展示など災害対策の実際

も見学しました。大切な命を守るために様々な訓練を継続する必要性を実感しました。高齢者世帯、一人暮らしの人が増える中、災害時の避難誘導等地域で支え合う為に民生委員としてどのような事が出来るか、しなければならぬか、と沢山の宿題を課された様に思いました。

(鈴木 とよ 記)



湖江小 3年 稲葉美樹

第三合同 10地区 わんわんぱとろーる隊



花保小 4年 伊達真純

少子高齢化が叫ばれるなか、誰もがいつでも気軽に参加できる新しいコミュニティとして、地域住民が自らの手で企画運営する梅島・梅田地域総合型クラブ「U&U」が平成15年に結成されました。現在、梅島小学校を拠点に幼児から高齢

者、また、障害者に対応した多種多様なプログラムを展開しています。新しい試みとして、11月に西新井警察署のご協力を得て、「わんわんパトロール隊」を結成、日常の愛犬とのお散歩を、地域への防犯活動に反映させています。パトロールには白バイの先導で、地域の役員や愛犬を伴った隊員が行進し、沿道の皆さんの注目を浴びました。今後も防犯と共に地域の子どものための健全育成の担い手として活動できればと願っています。

(石山 和子 記)

第14回 あんしんネットワーク合同研修会 庁舎ホールにおいて

あんしん協力員と専門相談協力員、約400名の参加で合同研修会が開催されました。「地域に広がるネットワーク」のテーマで事例報告、経過報告がパネルディスカッション形式で行われました。5つの事例報告を通して感じられたことは、このネットワークが着実に地域に根付いてきているということです。そして、近隣の方々の見守りやタイム

リーな声かけは、ネットワークの基本であるとも受け止められました。さらには、連携をスムーズにするために、協力員が情報をしっかりつかんでおくということも再認識いたしました。これからは、支援センターとの関わり方なども、もっともっと勉強していかなければならないと強く感じました。

(野辺陽子 記)



西保木間小 2年 山中美佳

第9回足立区こころの健康フェスティバル 3月12日 正午～午後4時

会場 足立区役所 1F ロビー 実行委員長 中田貢弘 (足立区民生・児童委員協議会会長)

(※民生・児童委員協議会では、各地区から選出された実行委員(委員長 中村新一 職務代理)を中心に、バザーを実施します。)

みんせいかわらばん

ご苦労様でした 三宅島の方々



三宅島噴火災害による全島民避難も四年が過ぎました。北海道より沖縄迄全国にわたり避難生活が続いています。足立区にも61世帯、127名が都営住宅を中心に生活をしています。避難第一日目から不自由のない暮らしに入る事ができましたのも町会・自治会、社会福祉協議会、福祉関係

者、ボランティアの皆様のご好意と何よりも地元の民生・児童委員の見守りや細々とした総合支援により安心感を賜わり、落ち着きを取り戻す事が出来ました。しかし、慣れない都会の生活環境との違いから関係者に多大なお世話をお掛けした事など思い出されます。新しい村長のもとに2月から3ヶ月間にわたりいよいよ郷里への一斉帰島が始まります。穏やかな三宅島に戻る事を願い復興に努めたいと思います。(三宅島元民生・児童委員 鎌川文子 記)

朝晩の冷え込みが厳しい頃です。冬になると血圧の上昇などが引き金になり、脳卒中の発作が増加します。この病気は、脳内またはその近くの血管が突然破れたり、血管の中に血のかたまりなどができて

脳の血液循環が悪くなり、酸素の供給が断たれることによって、その部位から先の脳組織が壊死して起こります。そのため急激に意識障害や運動障害などをおこし、場合によっては死に至ることもあります。

もし、家族や知り合いが脳卒中で倒れたら

脳卒中と疑われる症状

1. 左側あるいは右側の手足などどちらか一方の手足にしびれを感じたり動かなくなった時。
2. 激しい頭痛があり、痛みのため首を前に曲げられない状態や嘔吐または吐き気がある時。
3. 舌がもつれて言葉が出なくなったり、意味不明なことを言うような時。
4. 顔色は赤くなる場合もあり、青くなる場合もある。
5. 脈は強く、ゆっくりと打ち、眼球の動きが異常になり、両眼が一方に寄ったり、片側が外を向いたりする時。

医師、救急隊に伝えてほしいこと

1. 呼びかけに答えられるか（意識障害の有無）
2. 息が荒いかどうか、苦しそうでないか
3. いつから症状が起こったか
4. 頭痛と吐き気はあるかどうか
5. 左右の手足は動くか
6. 言葉が言えるかどうか

救急車が到着するまでにすること

1. まずは落ち着いて行動する。呼吸をしていればすぐに死亡することは少ない。
2. 吐き気がある時は首と身体を横に向け、もし吐いてものに詰まらないようにする。すでに吐いていれば首を横に向け吐いた物を口から出してあげ呼吸がしやすいようにする。
3. 風呂場やトイレで倒れたときは、身体を拭き衣服を整え、体を冷やさないようにする。
4. 息がしやすいように肩枕などして首を少しそらすようにする。

注意事項

・アルコールを飲んでいて、脳卒中を起こす場合もある。「ただの酔っ払い」といって脳卒中ではないと早まった判断をしないように、上記の症状がないか、確認してください。

なお、在宅介護支援センターでは「家族介護者教室」「出前介護者教室」等で、家庭で行う緊急時の対応などについて学習会を行うことがあります。

「あだち広報」などでご案内していますので、ご参加をお待ちしております。

在宅介護支援センター入谷 センター長 佐藤 省住

障害者福祉研究部会

障害者福祉研究部会は、7月1日東京都清瀬園及び薫風園病院の施設見学を行いました。この清瀬園は東京都が設置し、民生・児童委員が中心になって設立した社会福祉法人「東京都民生委員薫風会」が受託・運営している身体障害者更正施設です。心臓、腎臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸、免疫機能に障害を持っている内部障害者の方がた

のための施設として、希望と適性に応じて6コースに分かれています。（臨床検査技術コース・経理一般事務コース・印刷技術コース・服飾技術コース・DTPコース・ビルメンテナンスコース）そこでは、職業訓練・生活訓練を行い、就職によ



竹の塚小 3年 真下純平

る社会的自立への支援を行っています。特に、臨床検査技術コースは、社会福祉施設では全国唯一の内部障害者を対象とした臨床検査技師の養成所とされています。ここを利用されている方の中には、疾病に応じた専門医のいる掛かり付けの病院で定期的に通院して治療を受けながら目的のコースで学習に励んでるようです。大変難しそうな専門用語を使い図解による講義を受け、目的に応じた訓練を行っている姿は、まさに真剣そのものでした。きっと社会的自立の日も早いのではと感じました。



渚江第一小 4年 岡野優莉菜

（岩波 哲 記）



民生・児童委員協議会からのお知らせ

(確定ではありません。変更される場合もあります。)

日 程	会議名	場 所
4月15日 (金)	会長協議会	区役所13階会議室
4月	地区自主研修	地区の指定場所
5月	会長協議会	未定
5月16日 (月) ~ 19日 (木)	合同協議会	区役所13階会議室
6月10日 (金)	会長協議会	区役所12階会議室
6月~7月	ケースワーカー懇談会	地区の指定場所

新任の皆様

第一合同	薮下奈穂美 大西仁子 葉本喜信 谷中邦子 小川玲子 北村信義 也雄
常東地区	平林美津子 第三合同 6地区 田中美代子 9地区 江川勇枝 第六合同 14地区 宮久保民世
沢栄保一	正木美津子 第二合同 18地区 形山嘉宏 10地区 岩木和善 第四合同 7地区 青柳豊子
大井根祐弘	田代広二 18地区 形山嘉宏 10地区 岩木和善 第四合同 7地区 青柳豊子
中齋藤祐弘	田代広二 18地区 形山嘉宏 10地区 岩木和善 第四合同 7地区 青柳豊子
横尾真妙	田代広二 18地区 形山嘉宏 10地区 岩木和善 第四合同 7地区 青柳豊子
高本妙	田代広二 18地区 形山嘉宏 10地区 岩木和善 第四合同 7地区 青柳豊子
3地区	田代広二 18地区 形山嘉宏 10地区 岩木和善 第四合同 7地区 青柳豊子
村中宮崎	田代広二 18地区 形山嘉宏 10地区 岩木和善 第四合同 7地区 青柳豊子
高橋志保	田代広二 18地区 形山嘉宏 10地区 岩木和善 第四合同 7地区 青柳豊子
4地区	田代広二 18地区 形山嘉宏 10地区 岩木和善 第四合同 7地区 青柳豊子
横山堂侑博	田代広二 18地区 形山嘉宏 10地区 岩木和善 第四合同 7地区 青柳豊子
5地区	田代広二 18地区 形山嘉宏 10地区 岩木和善 第四合同 7地区 青柳豊子
関澤和恵	田代広二 18地区 形山嘉宏 10地区 岩木和善 第四合同 7地区 青柳豊子
宇治川幸子	田代広二 18地区 形山嘉宏 10地区 岩木和善 第四合同 7地区 青柳豊子
堀口幸子	田代広二 18地区 形山嘉宏 10地区 岩木和善 第四合同 7地区 青柳豊子
鈴木美智子	田代広二 18地区 形山嘉宏 10地区 岩木和善 第四合同 7地区 青柳豊子
東綾瀬地区	田代広二 18地区 形山嘉宏 10地区 岩木和善 第四合同 7地区 青柳豊子
須田陽子	田代広二 18地区 形山嘉宏 10地区 岩木和善 第四合同 7地区 青柳豊子
飯泉節子	田代広二 18地区 形山嘉宏 10地区 岩木和善 第四合同 7地区 青柳豊子
書記 澤稔	田代広二 18地区 形山嘉宏 10地区 岩木和善 第四合同 7地区 青柳豊子
大澤稔	田代広二 18地区 形山嘉宏 10地区 岩木和善 第四合同 7地区 青柳豊子
編集 井力造	田代広二 18地区 形山嘉宏 10地区 岩木和善 第四合同 7地区 青柳豊子
校正 榮一	田代広二 18地区 形山嘉宏 10地区 岩木和善 第四合同 7地区 青柳豊子
田中榮一	田代広二 18地区 形山嘉宏 10地区 岩木和善 第四合同 7地区 青柳豊子
編集委員 小菅實	田代広二 18地区 形山嘉宏 10地区 岩木和善 第四合同 7地区 青柳豊子
大久保義子	田代広二 18地区 形山嘉宏 10地区 岩木和善 第四合同 7地区 青柳豊子
松本はな子	田代広二 18地区 形山嘉宏 10地区 岩木和善 第四合同 7地区 青柳豊子
渡邊正勝	田代広二 18地区 形山嘉宏 10地区 岩木和善 第四合同 7地区 青柳豊子
大城忠勝	田代広二 18地区 形山嘉宏 10地区 岩木和善 第四合同 7地区 青柳豊子
山崎久勝	田代広二 18地区 形山嘉宏 10地区 岩木和善 第四合同 7地区 青柳豊子
内藤久子	田代広二 18地区 形山嘉宏 10地区 岩木和善 第四合同 7地区 青柳豊子
川島恵美子	田代広二 18地区 形山嘉宏 10地区 岩木和善 第四合同 7地区 青柳豊子
加藤喜代子	田代広二 18地区 形山嘉宏 10地区 岩木和善 第四合同 7地区 青柳豊子
角田千恵子	田代広二 18地区 形山嘉宏 10地区 岩木和善 第四合同 7地区 青柳豊子
茂出木幸子	田代広二 18地区 形山嘉宏 10地区 岩木和善 第四合同 7地区 青柳豊子
野辺久仁子	田代広二 18地区 形山嘉宏 10地区 岩木和善 第四合同 7地区 青柳豊子
森脇久仁子	田代広二 18地区 形山嘉宏 10地区 岩木和善 第四合同 7地区 青柳豊子
田中千恵子	田代広二 18地区 形山嘉宏 10地区 岩木和善 第四合同 7地区 青柳豊子
下田尚保子	田代広二 18地区 形山嘉宏 10地区 岩木和善 第四合同 7地区 青柳豊子
塩田博昭	田代広二 18地区 形山嘉宏 10地区 岩木和善 第四合同 7地区 青柳豊子
北嶋昭夫	田代広二 18地区 形山嘉宏 10地区 岩木和善 第四合同 7地区 青柳豊子

(敬称略)

足立区は活動記録 提出 100%達成を目指します!

編集後記

毎回「さくら」を読ませていただいておりますが、今回新入部員として発行にかかわる事になり、初めての部会に出席しました。第7号にむけて皆さんの熱心な発言に少々戸惑いながらも次第にその中の一人として、やってみようという気持ちになった活気ある部会でした。今後も広報部員一丸となって充実した内容、親しまれる紙面づくりに励みます。是非皆様のご協力をお願い致します。(田中千恵子 記)

訃報 謹んでご冥福をお祈り申し上げます
 第二合同18地区 遠田 實殿 第二合同19地区 岡村 重次殿

■皆様の原稿を募集いたします。次号発行予定日 7月1日
 原稿に関しては紙面の都合がございます。 事前に地区広報委員にご相談下さい

広報部会	平田幹明	副部長 高野 季	宮本 勝男	会計 須田 陽子	須田 陽子	飯泉 節子	書記 澤 稔	大澤 稔	編集 井力造	校正 榮一	田中 榮一	編集委員 小菅 實	小菅 實	大久保 義子	松本 はな子	渡邊 正勝	大城 忠勝	山崎 久勝	内藤 久子	川島 恵美子	加藤 喜代子	角田 千恵子	茂出木 幸子	野辺 久仁子	森脇 久仁子	田中 千恵子	下田 尚保子	塩田 博昭	北嶋 昭夫
------	------	----------	-------	----------	-------	-------	--------	------	--------	-------	-------	-----------	------	--------	--------	-------	-------	-------	-------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	-------	-------